

2017年3月期 第3四半期 決算説明資料

- 1) 決算概要
- 2) 決算のポイント
- 3) 商品群別売上高
- 4) 国内売上高
- 5) 海外売上高
- 6) 減価償却費と研究開発費
- 7) 通期業績見通し
- 8) 通期業績見通し 修正のポイント
[参考]商品群別売上高見通し

日本光電工業株式会社

銘柄コード:6849

2017年2月1日

1) 決算概要

(単位:百万円、単位未満切捨て)

	2016/3 第3四半期 累計	2017/3 第3四半期 累計	増減率 (%)
売上高	111,654	110,619	△ 0.9
国内売上高	81,094	83,011	2.4
海外売上高	30,560	27,607	△ 9.7
営業利益	7,247	5,302	△ 26.8
経常利益	7,588	6,046	△ 20.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,650	3,825	△ 17.8

← 為替影響除く: +3%

	2016/3 Q3	2017/3 Q3
粗利率:	48.8%	→ 48.5%
販管費率:	42.3%	→ 43.7%

← 為替差損益: 2016/3 Q3 差損1.4億円 → 2017/3 Q3 差益2.5億円

平均レート	(2015/12)	(2016/12)
1ドル	121.6円	107.4円
1ユーロ	133.9円	118.6円

2) 決算のポイント

売上高：前年同期比 0.9%減

- ・国内：急性期病院、中小病院、診療所といった市場別の取り組みを強化するとともに、消耗品・保守サービス事業の拡大に注力し、増収。
- ・海外：円高により全ての地域、全ての商品群で減収。現地通貨ベースでは、米国、アジアを中心に前年同期を上回る。

営業利益：前年同期比 26.8%減

- ・減収に加え、業容拡大に向けた人員の増強や研究開発投資により、販管費が増加。

経常利益：前年同期比 20.3%減

- ・為替差損益が差益に転じる。

3) 商品群別売上高

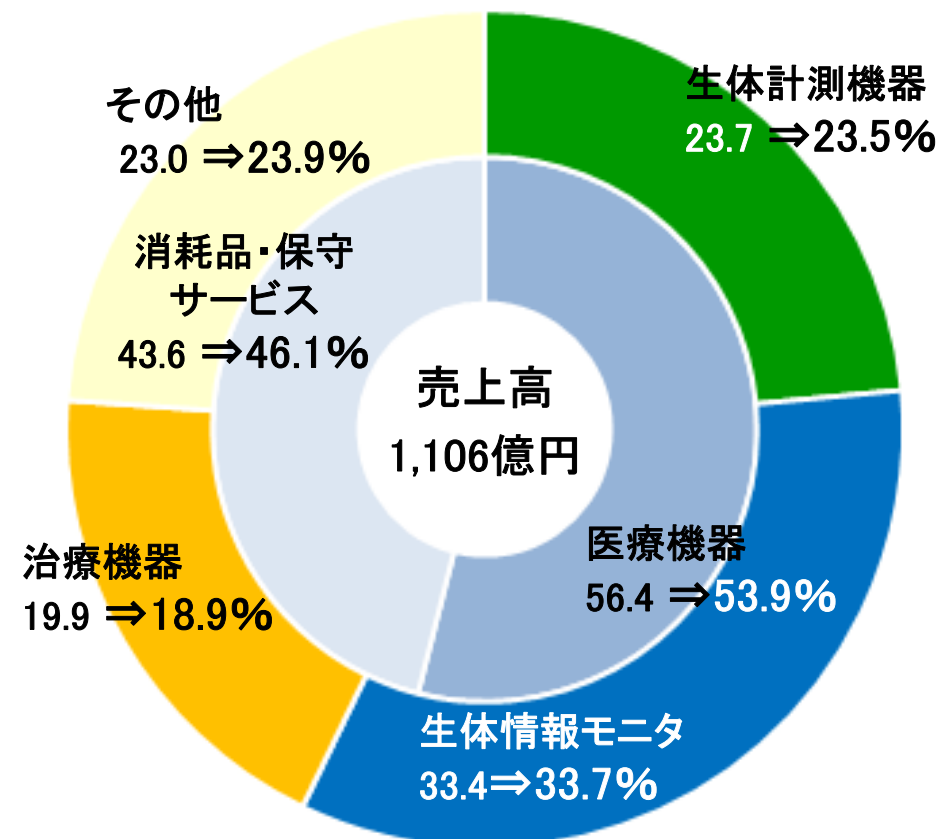
(単位:百万円)

	2016/3 第3四半期 累計	2017/3 第3四半期 累計	増減率 (%)
生体計測機器	26,450	26,006	△ 1.7
生体情報モニタ	37,271	37,232	△ 0.1
治療機器	22,164	20,948	△ 5.5
その他	25,768	26,431	2.6
売上高合計	111,654	110,619	△ 0.9

(ご参考)

消耗品・保守サービス	48,683	50,956	4.7
------------	--------	--------	-----

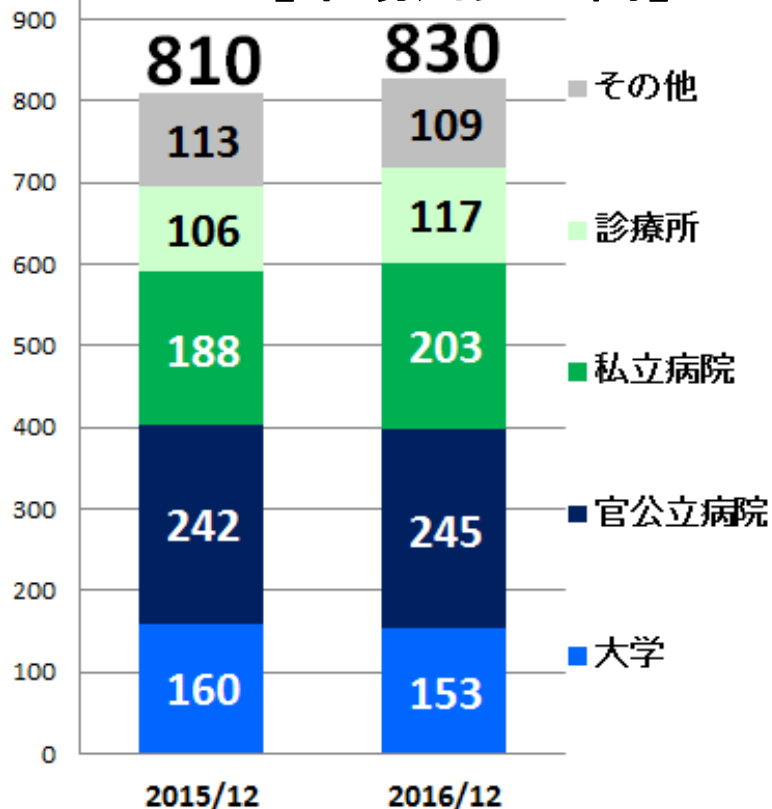
商品群別売上構成比
(2015/12 ⇒ 2016/12)



4) 国内売上高

(億円)

【市場別売上高】



【商品群別売上高】

(単位:百万円)

	2016/3 第3四半期 累計	2017/3 第3四半期 累計	増減率 (%)
生体計測機器	20,002	20,335	1.7
生体情報モニタ	23,437	24,448	4.3
治療機器	15,601	15,153	△ 2.9
その他	22,052	23,074	4.6
売上高合計	81,094	83,011	2.4

【市場別】 私立病院、診療所市場が好調、官公立病院市場も前年同期を上回る。大学市場は前年同期を下回る。

【商品群別】 生体計測機器：心臓カテーテル検査装置群が好調に推移。脳神経系群、心電計群、診断情報システムは前年同期を下回る。

生体情報モニタ：医療機関の機能分化・強化に伴う需要に加え、センサ類等の消耗品が増加。

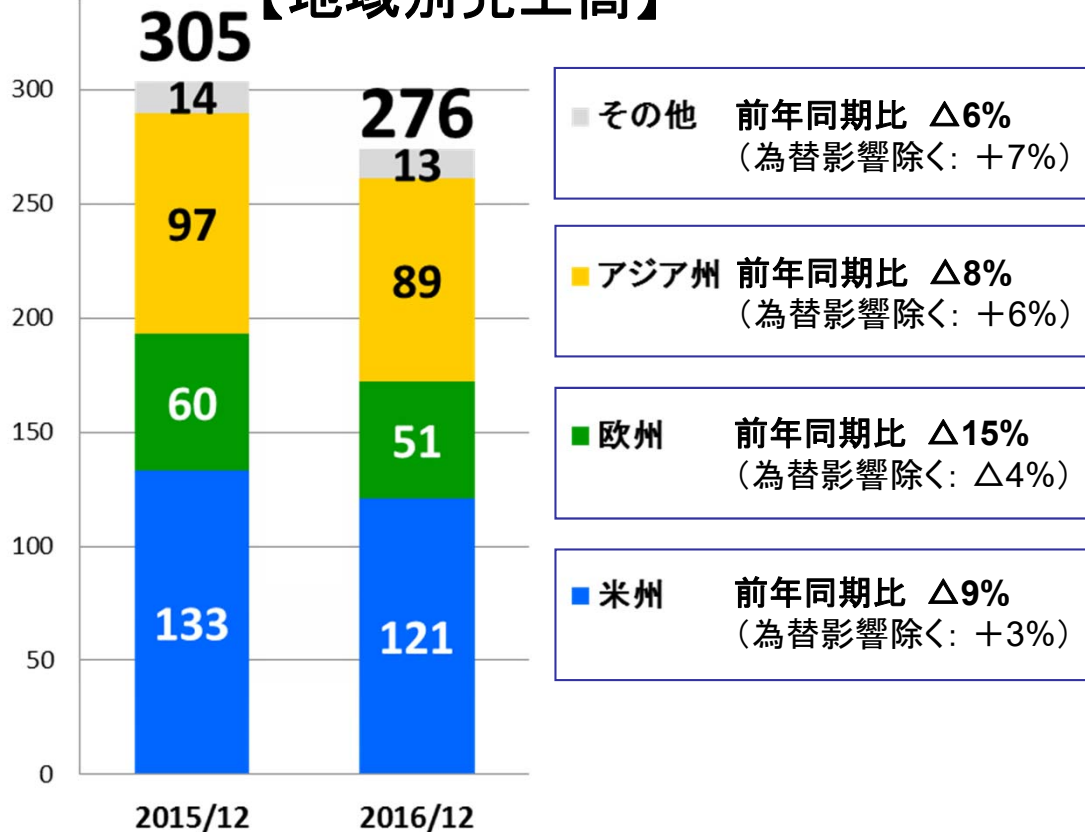
治療機器：人工呼吸器、ペースメーカー・ICDは好調に推移するも、除細動器、AEDが低調。

その他：検体検査装置が前年同期を上回る。

5) 海外売上高

(億円)

【地域別売上高】



【海外売上高比率】

2016/3 第3四半期累計	2017/3 第3四半期累計
27.4%	25.0%

【商品群別売上高】

(単位: 百万円)

	2016/3 第3四半期 累計	2017/3 第3四半期 累計	増減率 (%)
生体計測機器	6,447	5,671	△ 12.0
生体情報モニタ	13,834	12,784	△ 7.6
治療機器	6,562	5,794	△ 11.7
その他	3,715	3,357	△ 9.6
売上高合計	30,560	27,607	△ 9.7

為替影響除く: +3%

- 【地域別】 米州：米国は現地通貨ベースでは前年同期を上回る。中南米が商流変更等により減収。
 欧州：第3四半期に入って受注は回復傾向にあるも、ドイツが低調に推移。
 アジア州：中近東は原油安の影響により低調に推移するも、東南アジア、インドが好調に推移。
- 【商品群別】 生体計測機器：脳神経系群、心電計群ともに、全ての地域で前年同期を下回る。
 生体情報モニタ：米州、欧州、アジア州で前年同期を下回る。その他地域では好調に推移。
 治療機器：除細動器が全ての地域で低調に推移。AEDは欧州、アジア州で好調に推移するも、米州が低調。
 その他：血球計数器がアジア州で低調。

6) 減価償却費と研究開発費

(単位:百万円)

	2016/3 第3四半期 累計	2017/3 第3四半期 累計	増減額	2016/3 実績	2017/3 予想	
					期初	11月4日 修正
減価償却費	2,503	2,461	△ 42	3,459	4,000	3,400
研究開発費	4,058	4,474	415	5,910	7,300	6,500

●2017/3期計画における主な案件

新製品の「型」、計測器・治具、販促用製品、工場生産設備、富岡第二工場改修工事、本社(西落合事業所)改修工事

所沢 総合技術開発センターの建設 { 完成・移転:2016年10月
設備投資額:72億円 < 2016/3:34億円
2017/3:38億円

朝霞 事業所の建設(免疫試薬部門の移転) { 完成・移転:2016年12月
設備投資額:約11億円 < 2016/3:2億円
2017/3:9億円



7) 通期業績見通し

(単位:億円)

	2016/3 実績	2017/3 予想				対前期 増減率 (%)
		期初	11月4日 修正 ①	2月1日 修正 ②※	予想差 (②-①)	
売上高	1,655	1,750	1,705	1,680	△ 25	1.5
国内売上高	1,219	1,270	1,263	1,240	△ 23	1.6
海外売上高	435	480	442	440	△ 2	1.1
営業利益	164	175	170	155	△ 15	△ 5.7
経常利益	161	175	160	160	—	△ 0.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	105	115	107	103	△ 4	△ 2.1

← 為替影響除く: +12%

【地域別海外売上高】

	2016/3 実績	2017/3 予想			対前期 増減率 (%)
		期初	11月4日 修正	2月1日 修正	
米州	194	213	199	204	4.9
欧州	80	87	77	74	△ 8.5
アジア州	138	157	142	136	△ 2.0
その他	21	23	24	26	22.9

海外売上高比率 26.3% 27.4% 25.9% 26.2%

平均レート

1ドル	120.1円	109円	104円	109円
1ユーロ	132.4円	123円	116円	119円

※第4四半期の前提為替レートは112円/米ドル、122円/ユーロです。

8) 通期業績見通し 修正のポイント

売上高 (前回予想から 25億円減)	国内売上高 (同23億円減)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学、官公立病院市場において期末の大口商談が前期よりも少なく、下期に入り予算の抑制・延期が見られる ・私立病院、診療所市場は好調に推移 ・消耗品・保守サービス事業に注力
	海外売上高 (同2億円減)	<ul style="list-style-type: none"> ・米州は概ね計画どおりの見通し ・欧州ではドイツの販売回復が弱く、アジア州では韓国、インドで政治・金融の混乱の影響 ・その他地域ではエジプトでの大口商談を第4四半期に売上予定 ・為替レート的前提を円安方向に見直し (1ドル:104円⇒109円、1ユーロ:116円⇒119円)
営業利益 (同15億円減)	<ul style="list-style-type: none"> ・売上高が前回予想を下回る見込みのため、下方修正 ・コストダウンの推進、経費管理の強化により、収益改善に努める ・人員増強などの投資は業績動向を勘案しつつ継続 	
経常利益 (前回予想と変わらず)	<ul style="list-style-type: none"> ・第3四半期以降、為替差損益が差益に転じる 	
親会社株主に帰属する 当期純利益 (同4億円減)	<ul style="list-style-type: none"> ・第4四半期に事業所移転に係る費用等の特別損失を計上予定 	

[参考]商品群別売上高見通し

(単位:百万円)

	2016/3 実績	2017/3 予想			増減率 (%)
		期初	11月4日 修正	2月1日 修正	
生体計測機器	39,218	40,800	39,600	39,500	0.7
生体情報モニタ	54,823	59,250	57,900	56,850	3.7
治療機器	30,611	32,600	30,700	29,900	△ 2.3
その他	40,868	42,350	42,300	41,750	2.2
売上高合計	165,522	175,000	170,500	168,000	1.5

(ご参考)

消耗品・保守サービス	67,684	72,400	71,900	71,700	5.9
------------	--------	--------	--------	--------	-----

この資料に記載されている業績予想数値は、当社および当社グループ会社の事業に関連する業界の動向、国内外の経済情勢、各種通貨間の為替レートの変動など、業績に影響を与える要因についての現時点で入手可能な情報を基にした見通しを前提としております。同数値は、市況、競争状況、新商品導入の成否など多くの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績は、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

【担当部署】 経営戦略部

【連絡先】 TEL03-5996-8003